

# フード・イノベーション 厳選株式ファンド

【愛称：世界の食卓】

追加型投信／内外／株式

日経新聞掲載名：フード

2025年2月11日から2025年8月12日まで

第 **11** 期 決算日：2025年8月12日



## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

## 当期の状況

|           |          |
|-----------|----------|
| 基準価額(期末)  | 13,840円  |
| 純資産総額(期末) | 7,278百万円 |
| 騰落率(当期)   | -2.3%    |
| 分配金合計(当期) | 0円       |

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

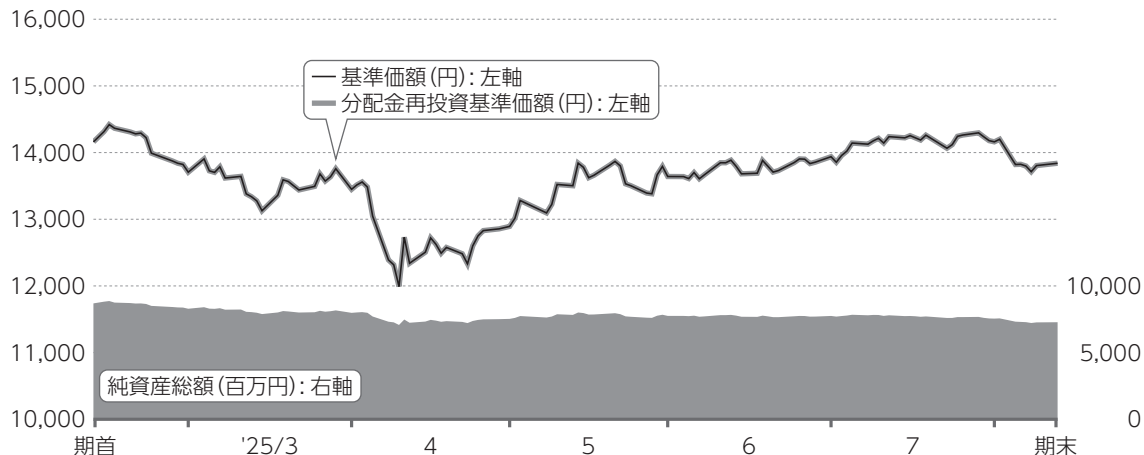
当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 期首  | 14,160円                   |
| 期末  | 13,840円<br>(既払分配金0円(税引前)) |
| 騰落率 | -2.3%<br>(分配金再投資ベース)      |

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 基準価額の主な変動要因(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(R E I T)を含みます。)に投資しました。

マザーファンドにおける主な変動要因は、以下の通りです。

### 上昇要因

- 家畜及びペット向け動物用医薬品を製造・販売するエランコ・アニマル・ヘルスが新製品発売によって業績が向上し、株価が上昇したこと
- 調味料及び油脂、加工食品や医薬・飼料用アミノ酸の製造を行う味の素が、A B F (味の素ビルドアップフィルム) 事業や C D M O (医薬品受託製造) 事業が堅調であり、株価が上昇したこと

### 下落要因

- マシンビジョン・システムの設計、開発、製造、販売を行うコグネックスが米国の関税懸念により、株価が下落したこと
- 調理用機器デザイン、製造、販売、サービスを手掛けるミドルビーが関税やファストフード業界への投資減速の影響を受けて、株価が下落したこと
- ペットや家畜用医薬品やワクチン、検査薬などの製造開発を行うゾエティスが、新薬普及が遅れていることに加え、皮膚科やノミ・ダニ・フィラリア関連製品の競争激化を背景に株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

| 項目                 | 金額          | 比率            | 項目の概要   |
|--------------------|-------------|---------------|---|
| <b>(a) 信託報酬</b>    | <b>127円</b> | <b>0.932%</b> | <b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b><br><b>期中の平均基準価額は13,629円です。</b>   |
| (投信会社)             | (68)        | (0.502)       | 投信会社:ファンド運用の指図等の対価  |
| (販売会社)             | (56)        | (0.414)       | 販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価                          |
| (受託会社)             | (2)         | (0.017)       | 受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価                                    |
| <b>(b) 売買委託手数料</b> | <b>1</b>    | <b>0.008</b>  | <b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b><br>売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株式)               | (1)         | (0.008)       |   |
| (先物・オプション)         | (-)         | (-)           |   |
| (投資信託証券)           | (-)         | (-)           |   |
| <b>(c) 有価証券取引税</b> | <b>1</b>    | <b>0.005</b>  | <b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b><br>有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金  |
| (株式)               | (1)         | (0.005)       |   |
| (公社債)              | (-)         | (-)           |   |
| (投資信託証券)           | (-)         | (-)           |   |
| <b>(d) その他費用</b>   | <b>6</b>    | <b>0.041</b>  | <b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>  |
| (保管費用)             | (5)         | (0.039)       | 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用                      |
| (監査費用)             | (0)         | (0.002)       | 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用  |
| (その他)              | (-)         | (-)           | その他:信託事務の処理等に要するその他費用   |
| <b>合計</b>          | <b>134</b>  | <b>0.986</b>  |   |

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

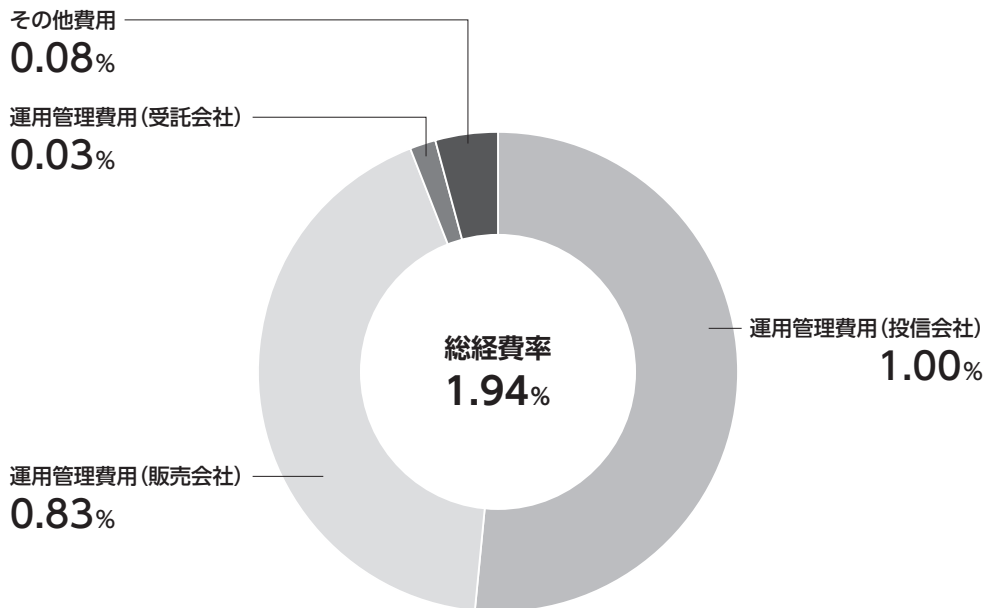
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

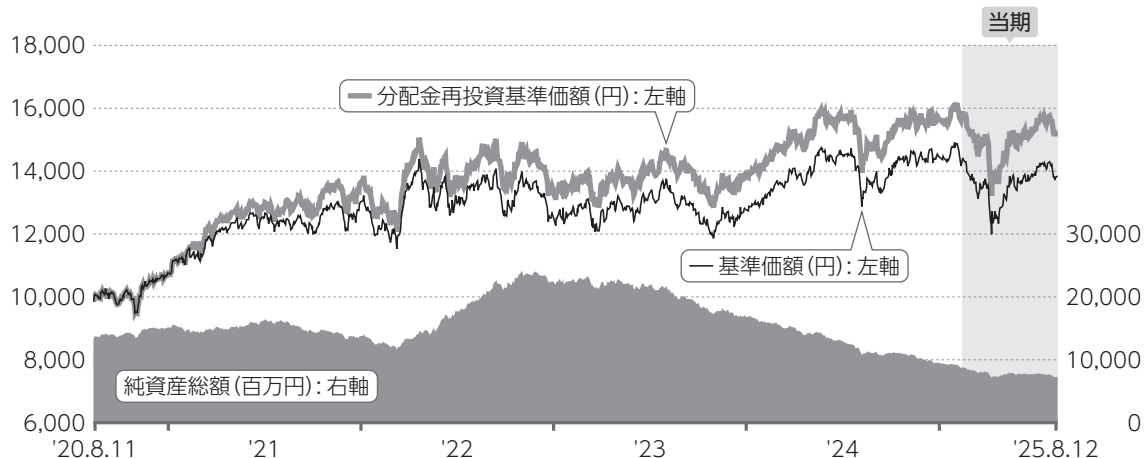
※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.94%です。

最近5年間の基準価額等の推移について(2020年8月11日から2025年8月12日まで)

最近5年間の推移



※分配金再投資基準価額は、2020年8月11日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

|               |       | 2020.8.11<br>決算日 | 2021.8.10<br>決算日 | 2022.8.10<br>決算日 | 2023.8.10<br>決算日 | 2024.8.13<br>決算日 | 2025.8.12<br>決算日 |
|---------------|-------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 基準価額          | (円)   | 9,845            | 12,307           | 13,393           | 13,320           | 13,323           | 13,840           |
| 期間分配金合計(税引前)  | (円)   | —                | 550              | 250              | 200              | 0                | 250              |
| 分配金再投資基準価額騰落率 | (%)   | —                | 30.9             | 10.9             | 0.9              | 0.0              | 5.7              |
| 純資産総額         | (百万円) | 13,325           | 15,863           | 19,199           | 20,632           | 11,011           | 7,278            |

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

投資環境について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルが下落した一方、ユーロは上昇しました。

## グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

期初から3月末にかけて、米国政府の強硬な関税政策による世界経済への影響が懸念されたことから、軟調な推移となりました。4月初旬にはトランプ大統領が発表した相互関税を受けて世界的な景気後退懸念が高まり、世界株式市場は急落しました。しかし、90日間の関税停止や米中間での追加関税引き下げ合意を受け、急速に株価を戻す展開となりました。期末にかけては、米国と各国間の関税交渉の進展や堅調な企業決算などにより、世界株式市場は好調な推移となりました。

## 為替市場

為替市場では、対円で米ドルが下落した一方、ユーロは上昇しました。

米ドル/円相場は、トランプ政権の政策が懸念される中、4月に相互関税導入を発表したことを受けて一時米ドル安・円高が進みました。しかし、その後はFRB(米連邦準備制度理事会)が利下げに慎重な姿勢を維持したことや、日銀が追加利上げに消極的であったことなどから米ドルが買い戻されて一時150円台を回復するなど、円安基調となりました。ユーロ/円相場は、インフレ率が目標水準まで低下したことを受けて、ECB(欧州中央銀行)が緩和政策の終了を示唆し、ユーロ高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて (2025年2月11日から2025年8月12日まで)

## 当ファンド

主要投資対象である「フード・イノベーション厳選株式マザーファンド」を、期間を通じて高位に組み入れました。

## フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

### ●株式組入比率

株式の組入比率を高位に維持しました。

### ●国／地域別配分

地域別では、北米、欧州(含む英国)を中心に、アジア・パシフィック(含む日本)などに投資しました。国別では、米国、日本、フランスなどを組入上位としました。

### ●業種配分

業種別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、資本財・サービス、素材、ヘルスケアなどに投資しました。

### ●個別銘柄

個別銘柄では、スプラウツ・ファーマーズ・マーケット(米国／生活必需品)、コストコホールセール(米国／生活必需品)、トリンプル(米国／情報技術)を組入上位としました。

### ●ポートフォリオの特性

食に関連する「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」のサブテーマに着目し、企業の成長見通しや株価の割安度の分析等も踏まえた運用を行いました。

**スプラウツ・ファーマーズ・マーケット**

米国で自然食品と従来型の食料雑貨店との中間に位置付けられる新たな形態の食品小売会社。同社は消費者の健康志向、オーガニック志向の恩恵を受け続けるとみられる。また、健康／オーガニック食品の選択肢が限られる非都市部での安定した成長機会もある。

プラットフォーム：他の食品小売業者と対照的に、健康やオーガニック食品の選択肢が限られる地方での成長機会が期待される。地球や人にとってより健康的な方法で栽培や生産された製品を提供することに注力。

**組入上位銘柄**

**コストコホールセール**

会員制倉庫型卸売・小売業者。同社は売上の中で食料品が最大の比率を占め、食品市場で強力なポジションを占める。他社と差別化された独自のビジネスモデルで堅調な事業拡大が米国内、海外の両面から期待できる。

プラットフォーム：世界有数の小売業者の1社で、その規模と確立されたエンドマーケットが強み。同社の人的資本マネジメントの取り組みは業界最高水準にある。

**ベンチマークとの差異について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)**

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

**分配金について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)**

(単位：円、1万口当たり、税引前)

| 項目        | 第11期    |
|-----------|---------|
| 当期分配金     | 0       |
| (対基準価額比率) | (0.00%) |
| 当期の収益     | -       |
| 当期の収益以外   | -       |
| 翌期繰越分配対象額 | 3,839   |

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「フード・イノベーション厳選株式マザーファンド」への投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(REIT)を含みます。)に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

米国の政策によるインフレの長期化や、地政学リスク、中国の景気減速など市場の不確実性が高まっています。しかし、運用においては一貫した投資プロセスを維持し、個別銘柄のファンダメンタルズ(基礎的条

件)に焦点を当てることが重要だと考えます。食料安全保障や気候変動の深刻化は懸念材料ではあるものの、一方で、魅力的な長期投資機会は存在します。特に、AI活用によって食料/農業エコシステムの効率改善とイノベーションを加速させると考える企業は、短期的な経済や政治の変動に左右されず、長期的に成長すると考えられます。引き続き、食に関連する3つのサブテーマ(「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」)に着目した銘柄選択を進めていきます。地政学リスク、気候変動、人口増加などによる食糧供給問題に対して、解決策を導くための新しい研究や投資、革新性などを有する企業に注目し、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズに基づいたポートフォリオ運用を継続していきます。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日：2025年4月1日)

## 交付運用報告書の電磁的方法による提供(電子交付)の推進について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われました。受益者の皆さまへの交付運用報告書の提供に関する規定について、従来は書面交付を原則としていましたが、書面交付または電磁的方法(電子メールへのファイルの添付、販売会社等のホームページにアクセスして閲覧等)による提供のいずれかに変更されました。

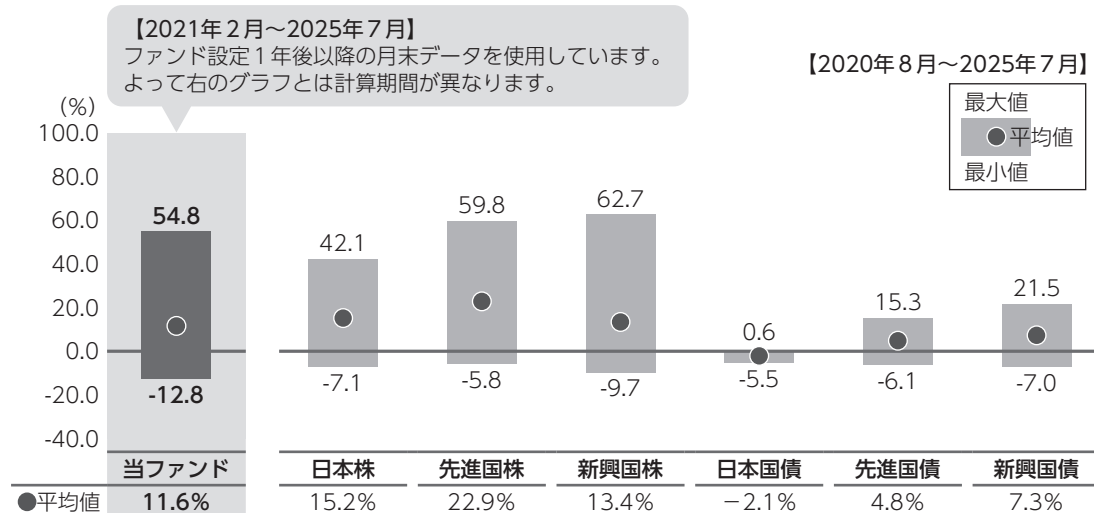
交付運用報告書を電磁的方法で提供することにより、書面の印刷および配送にかかる期間が短縮され、受益者の皆さまが、より早期に交付運用報告書をご覧いただくことや、時間や場所を問わずにご覧になることが可能になると考えられます。また、ペーパーレス化が推進されることにより、森林資源の保護や印刷・配送に伴う二酸化炭素の排出量の削減につながることを期待されます。

今後、電磁的方法による提供を実施することに関し、受益者の皆さまに事前告知等が行われますが、希望される場合には引き続き書面交付をすることも可能です。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法による交付運用報告書の提供を進めてまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 4 当ファンドの概要

|            |  |
|------------|--|
| 商品分類       | 追加型投信／内外／株式  |
| 信託期間       | 無期限(設定日：2020年2月14日)  |
| 運用方針       | マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。   |
| 主要投資対象     | 当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。<br><b>フード・イノベーション厳選株式マザーファンド</b><br>日本を含む世界の株式  |
| 当ファンドの運用方法 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(R E I T)を含みます。)に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。</li> <li>■ 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> <li>■ マザーファンドの実質的な運用は、ニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドが行いますが、その運用権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに再委託します。</li> </ul> |
| 組入制限       | <b>当ファンド</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株式への実質投資割合には、制限を設けません。</li> <li>■ 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</li> </ul> <b>フード・イノベーション厳選株式マザーファンド</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株式への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>■ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>   |
| 分配方針       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 年2回(原則として毎年2月および8月の10日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。</li> <li>■ 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。</li> <li>■ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</li> </ul> <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>                                    |

## 5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

### 各資産クラスの指数

|      |   |
|------|---|
| 日本株  | TOPIX(東証株価指数、配当込み)<br>株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。                                       |
| 先進国株 | MSCIコクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース)<br>MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。                                     |
| 新興国株 | MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース)<br>MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。                                       |
| 日本国債 | NOMURA-BPI(国債)<br>野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。                                |
| 先進国債 | FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)<br>FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。                          |
| 新興国債 | JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース)<br>J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。 |

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

## 6 当ファンドのデータ

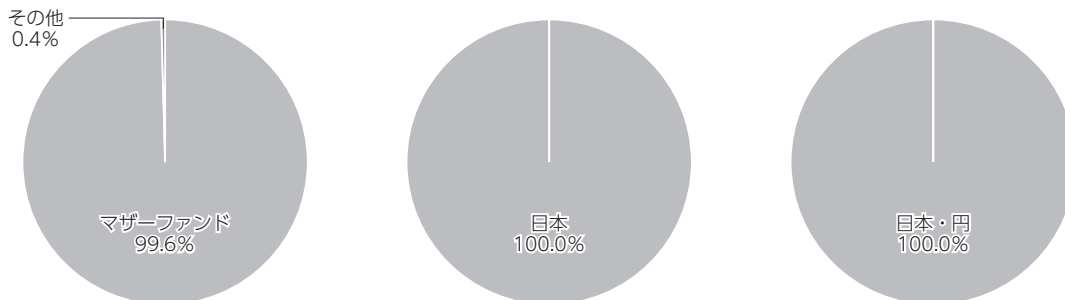
### 当ファンドの組入資産の内容(2025年8月12日)

#### 組入れファンド等

| 銘柄名                    | 組入比率  |
|------------------------|-------|
| フード・イノベーション厳選株式マザーファンド | 99.6% |
| コールローン等、その他            | 0.4%  |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

#### 資産別配分(純資産総額比) 国別配分(ポートフォリオ比) 通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

#### 純資産等

| 項目         |     | 第11期末<br>2025年8月12日 |
|------------|-----|---------------------|
| 純資産総額      | (円) | 7,278,020,198       |
| 受益権総口数     | (口) | 5,258,779,771       |
| 1万口当たり基準価額 | (円) | 13,840              |

※当期における、追加設定元本額は119,270,424円、解約元本額は997,260,967円です。

組入上位ファンドの概要

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

(単位：円)

| 項目      | 内訳     | 金額 | 内訳   |
|---------|--------|----|------|
| 売買委託手数料 | (株式)   | 5  | (5)  |
| 有価証券取引税 | (株式)   | 4  | (4)  |
| その他費用   | (保管費用) | 15 | (14) |
|         | (その他)  |    | (0)  |
| 合計      |        | 23 |      |

※項目の概要については、前記「費用明細」をご参照ください。

組入上位銘柄

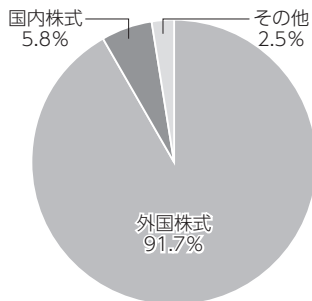
(基準日：2025年2月10日)

|    | 銘柄名                        | 業種                     | 組入比率 |
|----|----------------------------|------------------------|------|
| 1  | SPROUTS FARMERS MARKET INC | 生活必需品流通・小売り            | 5.6% |
| 2  | COSTCO WHOLESALE CORP      | 生活必需品流通・小売り            | 4.3% |
| 3  | ZOETIS INC                 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | 3.7% |
| 4  | TRIMBLE INC                | テクノロジー・ハードウェアおよび機器     | 3.5% |
| 5  | ROPER TECHNOLOGIES INC     | ソフトウェア・サービス            | 3.1% |
| 6  | KERRY GROUP PLC-A          | 食品・飲料・タバコ              | 3.0% |
| 7  | WALMART INC                | 生活必需品流通・小売り            | 2.9% |
| 8  | NOVONESIS (NOVOZYMES) B    | 素材                     | 2.7% |
| 9  | DEERE & CO                 | 資本財                    | 2.7% |
| 10 | CORTEVA INC                | 素材                     | 2.5% |
|    | 全銘柄数                       | 51銘柄                   |      |

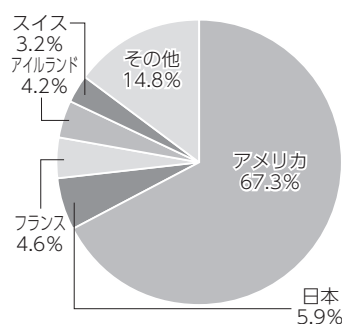
※比率は、純資産総額に対する割合です。

※全組入銘柄につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

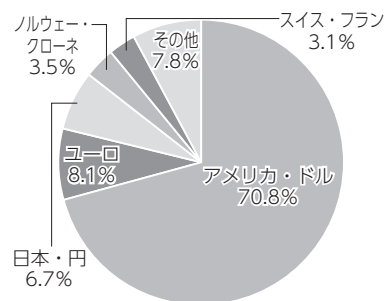
資産別配分(純資産総額比)



国別配分(ポートフォリオ比)



通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

※基準日は2025年2月10日現在です。